

# 令和5年度全国学力・学習状況調査における

## 北九州市立 曾根東 小学校の結果分析と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和5年4月18日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語、算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思っております。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

### 1. 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### 2. 調査内容

#### (1) 教科に関する調査（国語、算数）

##### 教科に関する調査（国語、算数）

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

※調査では、上記①と②を一体的に問うこととする。

#### (2) 児童質問紙調査

##### 児童質問紙調査

- 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

### 3. 教科に関する調査結果の概要

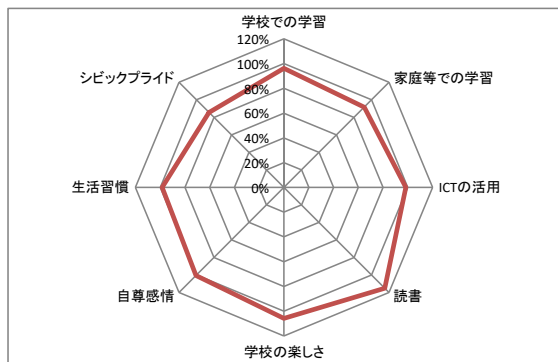
#### (1) 全国・本市の学力調査（国語、算数）の結果

本年度の結果	国語		算数	
	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率
本市	9.3	66	9.4	59
全国	9.4	67	10.0	63

#### (2) 本校の学力調査結果の分析

国語	全体的な傾向や特徴など	全国平均を上回った。無回答率は低い。インタビューの様子から質問内容の意図を読み取り、解答を選択する問題はよくできている。しかし、記述式の問題は正答率が低い。	全国平均正答率との比較 上回っている
	よくできた問題	目的を意識して、中心となる語や文が要約されたことを問われた選択式の問題	
	努力が必要な問題	資料から読み取ったことを、条件に合わせて記述で答える問題	
算数	全体的な傾向や特徴など	全国平均を下回った。特に図形に関する問題は正答率が低い。データの活用では、2つの資料を比較して、違いを説明するすることは比較的できている。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	表から比例しているかどうかを判断する問題	
	努力が必要な問題	三角形の公式を活用し、面積の違いを記述式で説明する問題	

### 4. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



質問紙調査の結果分析
<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書量は、全国平均より高い。</li> <li>・学習習慣において、学校の授業以外で1時間以上学習している児童の割合が少ない。宿題や課題には取り組むが、進んで自主学習に取り組む割合が少ない。</li> <li>・学校の楽しさは、全国平均より高い。特に「友達関係に満足している」の問いに対する肯定的な回答が非常に高く、良好な友達関係を築くことができている児童が多い。</li> <li>・シビックプラウドが全国より低い。2学期に総合的な学習の時間を通して、校区のよさを再発見・再認識できるようにしたい。</li> </ul>

### 5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

#### ① 教科に関する取組

<ul style="list-style-type: none"> <li>○学力向上に関する職員研修①学力・学習状況調査で明らかになった課題を全職員で共通理解を図る。②スクールプランの見直しをする。</li> <li>○学力向上のための特設時間①全校一斉での共通課題への取組（読売新聞ワーク：1～3年と4～6年は別課題）②朝の活動時間（8：40～8：55）の取組【月…読書、木…算数タイムと国語タイムを隔週で行う】</li> <li>○学習規律の共通化…毎時間のめあて・まとめの提示（整合性を考えて）、ノートの形式や振り返りの視点、そねっとケース等についての共通理解を図る。</li> <li>○専科指導による、より専門的な授業を行う。</li> <li>○タブレット端末を活用した個別最適化学習を行う。</li> </ul>
---

#### ② 家庭生活習慣等に関する取組

<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭学習定着のために</li> <li>・ソネットノート（自主学習ノート）の活用。（手本となるノートの紹介や内容の例示、担任外による価値付けなど、意欲の向上を図る。）</li> <li>○生活のリズムが整った健康的な生活づくり</li> <li>・学校だより、給食だより、保健だより等で、家庭へ啓発活動を行う。</li> <li>・夏季・冬季休業中の生活リズムカードの全校での実施。</li> </ul>
--